

主な事業活動と今後の方針

| 項目 | 2010年度までの主な事業活動と成果 | 2011年度以降の方針 | |
|-------------------------|---|---|---|
| 社会的報告 お客さま第一の徹底 | お客さま第一の徹底 | <ul style="list-style-type: none"> 季節や曜日特性を踏まえた適切な人員の配置を行うとともに、対応時間の短縮を図ることで、着信率平均90%を確保 | <ul style="list-style-type: none"> 「お客さまセンター」の対応品質向上をめざし、シークレットカスタマー調査を実施 ISO10002(苦情対応マネジメントシステム)取得に向けた準備を行うとともに2012年に自己適合宣言 |
| | お客さまとのコミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> メディアを活用した効果的な広報の展開 外国語版Webサイトの充実 お客さま感謝イベントの実施 | <ul style="list-style-type: none"> 統一的で効果的な広報・広告活動により企業価値を高め、信頼と好感のNEXCO中日本ブランドを確立 |
| | 交通事故対策 | <ul style="list-style-type: none"> 事故多発箇所、逆走事故防止の対策 交通安全セミナーなどによる交通安全啓発活動 | <ul style="list-style-type: none"> 各種安全対策を継続実施するほか、ITSスポットを活用した安全運転支援を検討 交通安全推進のための活動を積極的に展開 |
| | 交通渋滞対策 | <ul style="list-style-type: none"> 2車線区間の一部区間を暫定的に3車線運用 LED標識やモバイルによる情報提供 車線運用の変更による渋滞対策 | <ul style="list-style-type: none"> 3車線化などの車線増設、付加車線の設置など渋滞対策の推進 都市部の渋滞対策の事業化の検討 |
| | 「安全・安心・快適」な次世代の高速道路空間の創出 | <ul style="list-style-type: none"> 新東名リーディングプロジェクトにおける実証実験 | <ul style="list-style-type: none"> 実証実験を踏まえ、新東名や現東名に各種サービスを展開 |
| | 「百年道路」計画の推進 | <ul style="list-style-type: none"> 後世に優良な道路資産を継承するための「百年道路」計画の推進 | <ul style="list-style-type: none"> 「百年道路」計画の実行 |
| | より快適な高速道路空間をめざして | <ul style="list-style-type: none"> 情報提供の充実、お手洗いの美化、「お知らせアンテナ」の整備、ETCレーン複数化などの推進 | <ul style="list-style-type: none"> より迅速かつきめ細やかな情報提供の実施 休憩施設におけるサービスレベルの向上とユニバーサルデザインの推進 ETCの利便性向上 |
| 新事業によるサービスの展開 | <ul style="list-style-type: none"> 「環境に配慮した取り組み」を見学するバスツアーの実施 カードサービスの拡大、Webサイトの充実 占用施設活用事業の実施 | <ul style="list-style-type: none"> 観光プロモーション事業の実施 カードの利用促進策の実施や、サービスエリアでのカード会員向けサービスの充実 高架下空間や保有資産の有効活用による新たな事業の展開 | |
| 社会的報告 民間株主の皆さまへの取り組み | 資金調達とIR活動 | <ul style="list-style-type: none"> 必要資金の全額を自主調達 企業情報の積極的な開示 | <ul style="list-style-type: none"> 社債を主軸とした低利で安定的な資金調達を実施 |
| | 公正・効率的な料金収受 | <ul style="list-style-type: none"> 高性能カメラや開閉バーの設置など、不正通行対策を強化 対距離料金精算機などにより料金収受業務を効率化 | <ul style="list-style-type: none"> 引き続き、不正通行対策の強化や料金収受業務の効率化を実施 |
| | コスト縮減とインセンティブ助成金 | <ul style="list-style-type: none"> 新型の特殊吸音ルーバーの開発による建設コストの縮減 インセンティブ助成金の交付申請 | <ul style="list-style-type: none"> 引き続き、新技術・新工法によりコスト縮減、助成金の承認を推進 |
| | 技術・ノウハウの活用 | <ul style="list-style-type: none"> ネットワーク効果を高め、蓄積した技術の活用のため、新直轄区間の技術支援業務に参画 | <ul style="list-style-type: none"> 引き続き、積極的に新直轄区間の技術支援業務に参画 |
| 地域社会への取り組み | スマートICなどの整備 | <ul style="list-style-type: none"> お客さまの利便性向上、地域との連携強化、産業の活性化などをめざして、スマートICなどを整備(2010年度は新たに1箇所で開催開始) | <ul style="list-style-type: none"> 引き続き、事業中スマートICを整備するとともに、追加ICT・ICの完成など、高速道路の利便性を向上 |
| | 地域と密着したサービスエリアづくり | <ul style="list-style-type: none"> 「ぶらっとパーク」の新設・改築(2010年度は25箇所) 農匠マーケットの開催など地産地消を推進 | <ul style="list-style-type: none"> 地域の発展に貢献するため、「ぶらっとパーク」を活用し、地域社会との連携を推進 |
| | 地域とのふれあい | <ul style="list-style-type: none"> 沿線住民の皆さまなどとさまざまな活動を通じて交流 | <ul style="list-style-type: none"> 引き続き、さまざまな活動を通じて沿線住民の皆さまなどとの交流を推進 |
| | 包括的提携協定による地域活性化 | <ul style="list-style-type: none"> 2010年度新たに東京都と包括協定を締結、災害時の協力体制などを充実・強化 | <ul style="list-style-type: none"> 締結した包括協定をもとに、高速道路を活用した地域産業・観光の振興などや災害発生時の協力体制の一層の強化 |
| | 災害発生時における迅速な復旧・救援対応 | <ul style="list-style-type: none"> グループ一体での総合防災訓練の実施や緊急地震速報装置の整備などを展開 地域災害支援の実施 | <ul style="list-style-type: none"> 大規模地震や津波などによる災害を想定した業務継続計画(BCP)の全社展開 |
| | 社会貢献の取り組み | <ul style="list-style-type: none"> 障がい者団体の就労支援や地域小学生の探検学習などを実施し、地域の施設や教育、文化・スポーツ活動へ貢献 高速道路関連社会貢献事業の推進 | <ul style="list-style-type: none"> 社員のCSR意識の向上、ボランティア精神の醸成に努め、地元行政やNPO法人と連携し活動の領域を拡大 |
| | | | |

| 項目 | 2010年度までの主な事業活動と成果 | 2011年度以降の方針 | |
|-------------------|---|--|--|
| 社会的報告 社員とともに | 国際交流・国際貢献 | <ul style="list-style-type: none"> ベトナム道路事業者との関係強化 マレーシアPLUS社との人事交流を実施 国際会議への積極的な参加、研修・視察の受け入れ、発展途上国への専門家派遣、コンサルティング業務を実施 | <ul style="list-style-type: none"> 海外道路事業者との交流、発展途上国への専門家の派遣を通じて国際社会へ貢献 アジア諸国の高速道路事業を中心として、積極的に海外事業を展開 |
| | 公正・透明な取引関係を築くために | <ul style="list-style-type: none"> 技術力を重視した「総合評価方式」の全面実施 | <ul style="list-style-type: none"> 持続可能社会の実現に向けたCSR調達の推進 |
| | 人事制度 | <ul style="list-style-type: none"> 社員に期待する役割を明確にし、公正な評価により社員のやりがいを向上 | <ul style="list-style-type: none"> 社員が主体的なキャリア形成に挑戦できる人事制度の推進 |
| | ダイバーシティ・マネジメント | <ul style="list-style-type: none"> 多様な人材の確保を推進 女性や障がい者などがいきいきと働ける職場環境づくりを推進 | <ul style="list-style-type: none"> 引き続き、多様な人材を活かす企業経営をめざした職場環境づくりを推進 |
| | 人材育成の充実 | <ul style="list-style-type: none"> 階層別・専門研修や他企業への派遣研修、博士号取得補助や資格取得補助などによる人材育成 | <ul style="list-style-type: none"> 「強い現場力をもつ社員」の育成をめざし、社員がめざすべきキャリアの実現とスキルアップを支援 |
| | ワークライフバランスの促進 | <ul style="list-style-type: none"> 男性社員の育児休業や年休取得促進などを定めた「次世代育成支援行動計画」を達成し、「くるみん」を取得 | <ul style="list-style-type: none"> 適切な勤務時間管理と業務効率化による時間外労働の削減や休暇の取得促進を図ることで総労働時間を短縮 |
| | 労働災害ゼロをめざして | <ul style="list-style-type: none"> 社内委員会における労災分析などを実施 | <ul style="list-style-type: none"> 「労働災害ゼロ」をめざし、安全点検などの実施とともに労災の分析結果を安全対策に反映 |
| 健全な労使関係の維持 | <ul style="list-style-type: none"> 労使懇談会を開催し、意見交換を通じた相互理解と健全な労使関係の維持 | <ul style="list-style-type: none"> 経営環境が大きく変化する中、雇用の安定を第一に、労使相互の信頼関係を維持 | |
| イノベーションの推進 | <ul style="list-style-type: none"> イノベーションポストの創設やイノベーションタイムの導入などによる社員一人ひとりのイノベーション活動の仕組み構築 | <ul style="list-style-type: none"> 社内外のニーズやシーズを受け止め、アイデア・技術提案を活用した新規ビジネスの創出に向けたイノベーション活動の促進 | |
| 環境報告 地球温暖化の抑制 | 高速道路ネットワークの整備 | <ul style="list-style-type: none"> 高速道路ネットワークの早期整備(名二環) 北陸道の盛土のり面で13haを樹林化 | <ul style="list-style-type: none"> 高速道路ネットワークの早期整備(圏央道)や、付加車線事業などの渋滞対策の推進 北陸道の盛土のり面13haを樹林化し、すべての盛土のり面の樹林化(1,300ha)を完了 |
| | 省エネルギーへの取り組み | <ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギーの採用 足柄SAなどの「エコ・エリア」5箇所の店舗整備 | <ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギーの採用を推進 「エコ・エリア」4箇所の店舗整備 |
| | 廃棄物の発生抑制・再使用・再生利用 | <ul style="list-style-type: none"> 長寿命の照明ランプを採用することによる廃棄物の発生抑制 植物発生材のリサイクルを継続実施 | <ul style="list-style-type: none"> 建設副産物の発生が少ない設計・施工・適切な工法選択による、資源の3R長期目標の堅持 |
| | 生物多様性への配慮 | <ul style="list-style-type: none"> 圏央道などのエコロードづくりの取り組みをCOP10関連事業などで紹介 | <ul style="list-style-type: none"> 営業中路線の野生動物衝突状況のモニタリング及び対策の実証確認 |
| 環境報告 地域環境への配慮 | 沿道環境への貢献 | <ul style="list-style-type: none"> COP10開催への積極的協力 「ハイウェイ緑の里プロジェクト」の継続実施 | <ul style="list-style-type: none"> 地域性苗木の技術を活用し、自治体やNPOによる協議会への参画を推進 「ハイウェイ緑の里プロジェクト」の推進 |
| | 技術開発の推進 | <ul style="list-style-type: none"> 高速道路で発生する有機発生材の3Rシステムに関する研究の取りまとめ | <ul style="list-style-type: none"> 高速道路で発生する有機発生材の3Rシステムに関する研究の実証確認 |
| | 環境マネジメントへの取り組み | <ul style="list-style-type: none"> CO₂排出削減目標の設定及びISO14001の取得 | <ul style="list-style-type: none"> CO₂排出削減の推進及びISO14001の認証範囲拡大 |